

# 日本・北海道選抜選手の紹介



稚内から日本・北海道の選抜として全国やアジアの舞台で活躍する選手が増えてきました。今号ではそんな中学生アスリート3選手を紹介します。日本やアジアの猛者たちと高いレベルの中でのしを削っている3選手に今後も期待しましょう。

## 佐藤 陽 成くん (稚内南中学校サッカー部2年)

10月26日～31日まで韓国の木浦フットボールセンターで行なわれた、「エリートプログラムU-14韓国遠征JOC日韓競技力向上スポーツ交流事業」にU-14日本選抜として参加しました。

日本各地のトレセン選考会などから20人が選抜され、佐藤くん以外の19人はクラブチーム所属選手で、中学校サッカー部所属として選抜されたのは全国で佐藤くん1人でした。

今回はトレーニングの他にU-14韓国選抜との試合も行われ、南中学校ではフォワードでプレーしていますが、サイドバック(DF)として出場して活躍しました。

9月には中国でアジアから6カ国が参加して行われた「第1回CCFC武漢カップ」にもU-14日本選抜として参加し、スタメンで出場するなどチームの準優勝の原動力となりました。

### 【佐藤くんのコメント】

守備面では体を張ってゴールを守り、1対1の場面でも韓国選手にも勝ち、ボールを奪い切ることができ、攻撃面でもオーバーラップやスプリントして攻撃に絡むことができました。

チーム全員で色々な事を意識高くできたので良かったです。オフでも韓国の人と交流できて楽しかったです。



U-14日本選抜(下段左:佐藤くん)

## 大日向 海斗くん (稚内スイミングクラブ/稚内東中学校2年)

12月12～20日まで三重県の鈴鹿スポーツガーデン水泳場で行われる「2017年度ナショナル強化選手合宿」に参加することが決まりました。

ナショナル合宿は、全国大会で参加標準記録を突破した選手が集まる場所であり、全国の選手が目標としている合宿です。参加者はオリンピック準候補選手として2020年東京五輪や2014年パリ五輪が狙える選手達です。

大日向くんは8月に行われた「全国中学水泳競技大会」で平泳ぎ100<sup>秒</sup>・200<sup>秒</sup>の参加記録を大きく突破しました。

中学2年男子で平泳ぎ100<sup>秒</sup>と200<sup>秒</sup>の両方を記録突破している選手は大日向くんだけで、両距離とも一番速いタイムであります。

### 【大日向くんのコメント】

目標だったタイムを突破してナショナル合宿に参加することになりとても楽しみです。

全国のライバルたちと一緒に練習出来て刺激になると思います。

将来の夢はオリンピックで金メダルなので、高いレベルの泳ぎを吸収して、今よりもタイムを伸ばしていきたいです。



## 田中 宏 季くん (稚内潮見が丘中学校野球部3年)

11月20日～23日まで台湾で行われた「第6回U-15軟式野球アジア選手権大会」に参加するU-15北海道選抜に内野手として宗谷管内からただ1人選考されました。

田中くんは8月に白老町で開かれた選考セレクションに参加し、試合形式のバッティングやベースランニングなどの種目テストを受け、参加者63人の中から見事22人の1人に選ばれました。

選考後はアジア選手権大会に向けて鶴川町や帯広市など全道各地で5回の合宿を行いチーム力を高めました。

北海道・東北・福岡選抜の3チームと台湾の4チームの計7チームでリーグ戦と決勝トーナメントを行い、北海道選抜は予選リーグ1勝1分1敗で4チーム中3位となり決勝リーグ進出とはなりませんでしたが、3位・4位リーグでは全勝して総合順位は5位でした。



## スポーツ少年団だより Sports 稚内市スポーツ少年団・学校交流研修会の開催

稚内市スポーツ少年団では、スポーツ少年団の指導者や育成会員と学校関係者が理解を深めるとともに、スポーツ少年団と学校の運動部が同じ考えで子供たちがスポーツに取り組めるようにと研修会を開催しています。

1. 日程 平成29年12月16日(土) 午後4時から
2. 会場 ANAクラウンプラザホテル稚内 2階 鳳の間
3. 研修内容
  - ①アスリートへの入口
 

講師 鈴木 桂治 氏 (元柔道日本代表・国士舘大学柔道部監督)
  - ②幼児期のスポーツ活動と指導者の役割
 

講師 富田 寿人 氏  
(日本スポーツ少年団常任委員・静岡理工科大学教授)
  - ③子ども達の体力維持・増進とその取組
 

事例発表 吉田 一栄 氏 (オアシス保育園施設長)  
中村 正人 氏 (稚内南部柔道スポーツ少年団指導者)

## スポーツの普及と競技力向上を目指して 「柔道講習会」

毎年体育協会と加盟団体でスポーツの普及と各種目の競技力向上を目指して、国内及び道内のトッププレーヤーや優秀な指導者を招き講習会を開催しています。

今年は柔道連盟の主催で2004年アテネ五輪柔道100kg超級金メダリストで、現在は国士舘大学柔道部監督の鈴木桂治氏を招き開催されます。



日本オリンピック委員会 ホームページより抜粋

1. 日程 平成29年12月17日(日) 午前9時
2. 会場 稚内市緑体育館(緑2丁目)
3. 対象 小中高一般柔道連盟員・柔道愛好者

**■勝義(かつよし)**  
小学時代は柔道、剣道、町内野球、中学はバレーボール、高校では軟式テニスと色々なスポーツを経験して楽しみました。今は時々市内をウォーキングするのと、子供たちの水泳を応援するのが楽しみです。

**■妻・友紀子(ゆきこ)**  
小学3年から高校1年まで水泳少年団に所属し、自転車でプールに通った日々が思い出されます。

**■長男・亮太(りょうた)**  
幼稚園から水泳少年団に所属し、雨の日も風の日も雪の日もプールで泳いでいます。タイムが伸びずに苦しんだ時期もありましたが、地道にコツコツと練習を続け、その成果が少しずつ出ています。今年こそ全道中体連出場!!を目標に頑張っています。

**■長女・友香(ともか)**  
潮見が丘小学校4年生から水泳少年団に所属しています。水泳を通してたくさんのお友達もでき、毎日楽しく泳いでいます。

**■勝義さんからのコメント**  
最近遠征デビューし、たくさんの選手が集まる中で緊張しながらも頑張ってきました。水泳をはじめ、色々なスポーツに親しみ楽しんでほしいです。スポーツを通じてきた人との繋がりを大切に、日頃の感謝の気持ちを忘れず、心も体も大きくたくましく成長してほしいと思います。

## われらスポーツ家族の輪



42 あま いけ かつ よし 天 池 勝 義 さん一家

家族でスポーツに取り組む、楽しんでるスポーツ家族の輪をつないでまいります。今号では、前号の「越後屋亨さんから紹介のあった「天池勝義さん一家」です。